

各 位

平成 31 年 3 月の毎日新聞による当院での透析中止報道以来、皆様には多大なご心配をおかけしております。

令和元年 12 月にご遺族から当院に対して正式に民事訴訟が提起され、双方で協議を重ねた結果、和解することになりました。

和解内容としましては、毎日新聞により報道されていた医師が「死」の選択肢を提示し、患者を死へと誘導したという事実は存在せず、事実でないことが裁判所でも認められました。一方で、以前に東京都から指導されていた診療録など記録に不十分な面があったことから、その点を踏まえ、遺族側との円満な解決をするに至りました。

今後も東京都から指導された診療録の記載の徹底等に努めるとともに、地域の皆様に信頼され親しまれる病院を目指し取り組んで参ります。

令和 3 年 10 月 8 日

福生病院企業団 企業長 松山 健